

シテ交通ヲ始ムルハ二十世紀ノ始メ頃ニナルナランカ又タ其費用ハ停車場車類及ヒ一切ノ費用ヲ合算シテ一哩ニ付七千六百八十封度即チ全線四千八百七十五哩ニハ三千六百七十六万五千封度我カニ億六百八十八万四千圓ヲ要スルヲナレハ迎モ一時ニ敷設ハ六ヶ敷カル可キモ先ツ本年ヨリ浦搆斯德港ガフスキイ間二百五十五哩ニ着手シ毎年三百万封度宛ヲ支出シテ落成セムル見込ナリト云フ

○鐵道客車ノ燭光 (Engineering News March 1 1891) 客車長サ五十呎ノモノヲ照ラスニハ實驗上左ノ結果ヲ得タリ

	最初ノ費用	一時間ノ費
ランプ(油ヲ用ユ)	七 個	百六十八燭光
Platich gas	十七 個	百七十燭光
Frost gasolint	五 個	百八十燭光
電氣燈	十 個	百六十燭光

(以上五件 杉山輯吉)

○電話線 アメリカンベルテレホン會社(ポストン)ニテハ地下用電話線ノ適當ナル太サ及絶縁等ノ研究怠ラザリシカニケ年間經驗ノ末其線ノカバシチーヲ二〇ヨリ〇九マイクロハラドニ引下ケタリ此結果ハ電話通信上最有益ナリトス該社ハ目今二時ノ鉛覆ケーブルニ百條ノ線ヲ布設中ナリ (本年四月十八日紐育エレクトリック、エージ 加藤木重教)

○造船新法ノ發明 エーシー、ホルザブフェル氏ハ船舶ノ構造ニ鉄ヲ打込ムタメハイドロ